

## ① 県内過去10年の雪による被害

- 死傷者は**1,498人**
- 死傷者のうち、**死亡者**は**105人**
- 死亡者のうち、**高齢者**は**81%**

毎年多くの方が  
除雪作業で  
重大事故に  
遭われています。  
特に**高齢者**の  
被害が  
増加傾向です!

## ② 死亡事故の要因

- **高所から転落する** **最多**  
屋根やはしごから転落する。
- **除雪機に巻き込まれる**  
雪を砕く回転刃に巻き込まれる。
- **水路に転落する**  
除雪作業中にあやまって水路に転落する。
- **体調が急変する**  
疾病発症により短時間で重篤な状態になる。

- ・ 高さ4m未満からの転落も  
重傷・死亡事故に  
つながっています。  
過信は禁物!
- ・ 1人での作業は**発見が遅れ**、  
重大事故につながりやすくな  
ります。

2人で作業できない場合は、周りに一声かけましょう!



### 命綱固定アンカーで安全な雪下ろしを!

新潟県では屋根の上で命綱を固定する金具の設置を推奨しています。

詳しくはHPまで

新潟県 命綱固定アンカーガイドブック

検索

<http://www.pref.niigata.lg.jp/jutaku/1356875666987.html>



### 除雪機使用時の事故に注意しましょう!

デッドマンクラッチ(安全装置)の無効化による事故が目立ちます。

詳しくはHPまで

新潟県 事故 除雪機

検索

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenminseikatsu/tyuukanki030129.html>



新潟県

新潟県 知事政策局 地域政策課  
総務部 県民生活課  
土木部 都市局 建築住宅課  
E-mail: [ngt000200@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt000200@pref.niigata.lg.jp)

TEL:025-280-5088 (直通)  
TEL:025-280-5464 (直通)  
TEL:025-280-5442 (直通)



# 除雪作業による 事故を防ごう

覚え  
よう!

## 安全に除雪をするための3つの合言葉

✓ **1人** でしない



作業は2人以上で行う

✓ **無理** しない



自分の体調を見ながら行う

✓ **落雪・転落**  
気をつけて



安全な動きやすい  
服装で行う

県内過去10年の雪による死亡者は105人で、  
そのうち約8割は高齢者です。

雪下ろしをはじめとする身の回りの除雪作業に関する安全対策や注意事項をまとめました。  
作業前にはご家庭やご近所で声をかけ合ひましょう。



新潟県

# 除雪作業は危険がいっぱい。安全対策は万全に！

## 1人でしない

### 作業は2人以上で 声かけ合って

- チェックしてみましょう!
- 事故等に備え、地域一斉の雪下ろしなど、2人以上で声をかけ合いながら作業しましょう
- やむをえず1人でする場合でも、家族や隣人に声をかけるなどしてから作業しましょう
- 携帯電話等、連絡できる端末を持って作業しましょう

1人での作業は発見が遅れ、  
重大事故につながりやすくなります。

H23年国土交通省調べ



## 無理しない

### 雪下ろしは重労働 休憩しながら

- チェックしてみましょう!
- 急な気温変化に気をつけ、除雪作業前には準備体操を行いましょう
- 最初はゆっくりと作業を始め、こまめに途中休憩・水分補給をしながら作業しましょう
- 体調の悪いとき、疲れたときは無理せずやめましょう
- 濡れた衣類はすぐに着替えましょう



## 落雪・転落 気をつけて

### 足下に注意、命綱・安全帯を着用

- チェックしてみましょう!
- 滑りにくくするために雪を少し残し(厚さ20cm程度)、軒先には立たないようにしましょう
- 新雪や晴れの日は雪が緩みやすいので注意しましょう
- 転落に備え、建物の周りに少し雪を残しておきましょう
- 低い屋根でも油断は禁物です(車庫・物置等の屋根に登る際も注意!)
- 転落防止のため命綱や安全帯を使い、建物には命綱を固定するアンカーを設置しましょう
- 滑り落ちる雪に巻き込まれないよう、不用意に軒下に近づかないようにしましょう
- 水路に雪を捨てる際、巻き込まれないよう注意しましょう

### 安全な動きやすい服装で

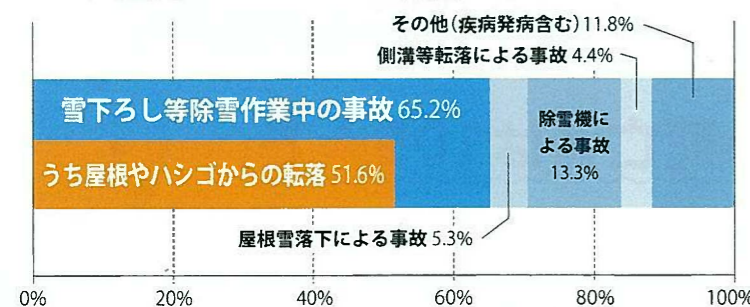
- ヘルメット、ゴム手袋、滑りにくい長靴、安全帯、かんじき等、安全確保のための服装を着用しましょう
- 除雪作業時は厚着せず動きやすい服装で行いましょう

### はしごはしっかり固定

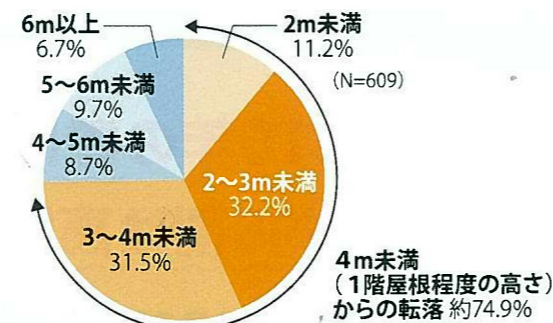
- はしごが倒れないよう屋根に対してまっすぐ設置しましょう
- 転倒防止のため、はしごの足元をしっかりと固め、上部を固定しましょう
- はしごの先端は軒先より60cm以上高くしましょう
- はしごの昇り降りは慎重に行い、屋根に移る時は特に注意しましょう



雪による死亡、重傷事故の大半は、  
屋根・ハシゴからの転落です。



低い屋根からの転落が  
事故の大半を占めています。



屋根からの転落事故  
だけではなく  
ハシゴからの転落事故も  
発生しています。

